

あゆは別名、香魚と	呼ばれます。それは、	すいかやきゅうりのよ	うな独特のにおいがす	40
るからです。生まれは	川ですが、12月の初	めに誕生するとそのま	ま海へと下って冬を過	80
ごします。ここでプラ	ンクトンを食べて成長	し、春分のころ、水温	が高くなってくと今	120
度は川へと上ります。	この時期は水生昆虫な	どがえさですが、大き	くなるとともに、川底	160
の石につくこけを歯と	舌でこすり取って食べ	るようになります。さ	さの葉の形をした「は	200
みあと」と呼ばれるも	のが、石の表面に残っ	ています。↓		226
その独特の香りはえ	さになるこけによるも	ので、川によってにお	いが違うといわれてい	266
ます。日の長さが短く	なる初秋のころに、産	卵する場所へと下りま	す。これを落ちあゆと	306
いいます。日本人は昔	からこの魚を好み、古	事記には「うを使って	取るう飼いの漁」が書	346
かれています。現在で	は、天然のものはなか	なか手に入らない高級	魚です。この魚は縄張	386
りを守る習性があるの	で、これを利用して、	生きたあゆをおとりに	して糸につないで釣り	426
ます。漁師さんに聞くと、	たくさんいる場所	ではそのにおいで分か	るといいます。料亭な	466
どでは季節の味覚とし	て塩焼きや田楽にして	出されます。		492

ほかの国の言葉と比べて、日本語には「ざわざわ」や「にやにや」といった物音や物事	40
の状態やようすを表す語が多いという特徴があります。ある留学生が、おなかが痛くなっ	80
てお医者さんに行ったところ、しくしく痛むのか、きりきり痛むのかと尋ねられて、意味	120
が分からず困ったと話していました。日本語を学ぶ外国人にとって、これらの言葉は最も	160
難しいことのようにです。←	172
わたしたちなら「ころころ」と「ごろごろ」の違いは、何となく理解できますが、日本	212
語を母語としない人に説明するとなると困ってしまいます。最近では、漫画やアニメが輸	252
出され、世界中で楽しまれています。これらを現地語に翻訳するときも、同じ問題が出て	292
きます。冷や汗をかく「タラッ」や落胆を表す「ガーン」を、英語やフランス語に置き換	332
えようとしても、ぴったり合う言葉がないからです。←	357
ところで、昔の文献には、犬の鳴き声は「びよびよ」や「びょうびょう」と記されてい	397
ました。その時代の犬は野生で、現在の犬とは違った鳴き方をしていたそうです。狂言に	437
出てくる犬は、今もこの鳴き方で表現されています。	461

最近では、季節を感じさせる食べ物が少なくなってきました。そんな中で、限られた期間にしか出回らない果物の一つにさくらんぼがあります。きらきらと透き通るように輝く姿は、宝石に例えられ「初夏のルビー」などと呼ばれることがあります。←	40 80 114
さくらんぼの品種は、全世界で1000種類を超えているといわれています。4月ごろに白い花を咲かせ6月から7月に小さな実をつける。旬が限られる果物です。栽培に手間がかかるため、どうしても高値になり、初夏のころには一粒数千円の初値がついて、よくテレビのニュースで採り上げられます。もう少し安くなったら食べようと思っているうちに、シーズンが終わってしまったという人も多いのではないのでしょうか。底値は6月中旬から下旬にかけてといわれているので、食べる時期を逃さないようにしたいものです。←	154 194 234 274 314 352
専門分野では、この果樹のことをいわゆる、さくらんぼとはいいません。特に生産者の間では、その名を漢字表記の桜桃、つまり「おうとう」と呼ぶことが多く、商品化され店頭と並んだものをさくらんぼというのだそうです。また、その生産地として有名な山形では県の木として制定されています。	392 432 472 488

わたしたちは目を開	けていなければ、ま	すぐ歩くことはできま	せん。自分では平気な	40
つもりでも、周囲が見	えなくなっただけで不	思議に足元がおぼつか	なくなっただけで不	80
でしょうか。前に何が	あるか分からないと、	恐怖心が先に立つのも	事実ですが、ほかにも	120
大きな理由があるよう	です。↓			134
それは、人間の体が	シンメトリーではない	からです。自分の手足	や顔を、詳細に調べて	174
みると、左と右が多少	違うのが分かります。	特に外から見えない部	分に関しては、例えば	214
体の中に一つしかない	心臓は、必ず中心に位	置しているわけではあ	りません。そうなる	254
左半分と右では、当然	のことながら重さが違	うということになりま	す。わたしたちは目を	294
開くことによって、周	囲のようすや状況を観	察しながら、無意識の	うちにまっすぐ歩ける	334
よう均衡を保っている	のだそうです。目を閉	じてしまうと、このよ	うな微調整ができなく	374
なってしまうようです	。↓			386
さらにわたしたちは	歩くとき、大抵は利き	足のほうが踏み込みが	強いとされています。	426
つまり、目を閉じるこ	とで周囲の状況を見ら	れないうえに、つい癖	が出てしまい、余計に	466
まっすぐに歩けなくな	るのだそうです。			484

すべての人に当てはまるとはかぎりませんが、一つの傾向として、出身地によって味の	40
好みに違いがあるそうです。一般的に関東では濃く、関西では薄いものも多く支持されて	80
います。驚くことに、それを表しているのがカップラーメンです。大きな工場生産する	120
商品ですから、全国で統一されていると思われがちですが、出荷先によって調節されてい	160
ます。人気を誇るカップうどんを例にしてみましょう。つゆに使用する材料は全く同じで	200
すが、その割合が違っていています。関東では、しょうゆを多くして濃く仕上げています。一	240
方、関西では昆布をたっぷり用いて香りをよくし、薄く感じるようにしています。こう	280
したきめ細かな対応が、企業努力であり、売れる商品につながるの	316
さで、気になるのは販売地の境目です。どこからが関東風で、どこからが関西風なので	356
しょうか。これは、そのメーカーによって多少の差異はありますが、おおむね日本地図の	396
真ん中辺りだそうです。愛知県または岐阜県がその分岐点となります。ちなみに、全国を	436
4つのゾーンに分けて味を変えている会社もあるそうなので、好みというのはまさに千差	476
万別といえるでしょう。	487

人前で話をしている	とき、急にしゃっくり	が始まって、なかなか	止まらず煩わしい思い	40
10	20	30		
をしたり、呼吸が苦し	くなってつらかったり	などということは、だ	れもが一度は経験した	80
50	60	70		
ことがあるはずで	す。しゃっくりは突然起	こり、これが続くと気分	も優れません。これは	120
90	100	110		
横隔膜がけいれんを起	こしている状態です。体	の内部の胸とおなか	を上下に分けている膜	160
130	140	150		
状の筋肉が、何らかの	刺激が引き金となって	激しく収縮し、それと	連動して声帯のすき間	200
170	180	190		
が閉じるときに出る音	、それがしゃっくりで	す。←		223
210	220			
しゃっくりは、多く	の場合は何もしなくて	も治まるものですが、	止まらないと気になる	263
233	243	253		
ものです。止めるのに	効果的といわれている	方法が幾つかあります	。例えば、しばらく息	303
273	283	293		
を止めてみたり、横隔	膜周辺を手で押さえたり	、鼻をつまんで水を	飲んだり、人に驚かし	343
313	323	333		
てもらいなどです。こ	れらはいずれもショ	ック療法ですが、期待す	るほどの効果を上げる	383
353	363	373		
ことはありません。や	はり自然に止まるのを	待つのがいちばんよい	方法なのかもしれませ	423
393	403	413		
ん。				425

女子大生の卒業式とい	えば、はかま姿が思	い浮かびます。これに	は何か理由やいわれが	40
あるのでしょうか。↓				50
はかまは、明治から	大正にかけて、女学校	の教員が着用していた	ものでした。それが次	90
第に学生の制服として	用いられるようになり、	一般の人が身に着け	るようになったのは、	130
明治の初めごろからの	ようです。当時の女性	が社会進出をするため	の第一歩は、まず教育	170
を受けることでした。	しかし、学校などに通	うことができるのは一	部の人たちだけです。	210
彼女たちは社会的にそ	れなりの地位と、何事	にもくじけない強い意	志を持っていたと思わ	250
れます。そして、その	教育を終えた者の正装	という意識から、着用	されるようになったと	290
いう説があるようです。	今でも卒業式は「は	かまが望ましい」とし	ている学校もあるとい	330
います。また、公の場	における個人ではなく	公人としての正装とい	う意識から、はかまを	370
着るようになったので	はないかという説もあ	るようです。↓		397
そして、その下に身	に着けるものといえ	ば、矢がすり柄の着物	です。これはその昔、親	437
が出戻らないように	という思いを込めて、	嫁ぐ娘に持たせたこと	から、縁起がよいとされ	477
るようになったといわ	れています。			493

みみずが土の上を動くようすは、不思議だと思いませんか。子供のころ、庭に座り込んで、じっと見ていたものでした。体を縮ませたり、伸ばしたりしながら前へと進む姿がとても面白かったのです。よく見ると、体の節ごとに小さな毛が生えています。それがスライムやクマの役割を果たし、前方へと移動できるのです。また、みみずには目や手足、触角などがなく、ひものような単純な体をしています。ある説によると、もともとは複雑な形態を持った動物で、それが長い年月をかけて地中で生活しやすいように進化し、単純構造になったのではないかとされています。↓	40
さて、この小さな生き物は、わたしたちの生活に役立つ仕事をしていて、ご存じでしょうか。土の入る大きなバケツなどにみみずを飼います。そこに生ごみを入れると、それを食べてくれるのです。そして、彼らが出したふんが栄養価の高い肥料となります。生きる力を借りて、電気を使わず地球に優しい方法で生ごみを処理することができます。	259
	299
	339
	379
	419
	422



縁日といえば、思い出すのが金魚すくいです。わたしは比較的上手だったので、子供の	40
ころは友達と競い合っても負けたことがありませんでした。毎回、数匹ずつ獲得してくる	80
ので、自宅では一年中、金魚を飼っていました。えさを与えるのと水槽の掃除は弟の担当	120
で、彼は名前をつけて面倒を見ていました。↓	141
さて、金魚の祖先はふなですが、図鑑で見るとその体は黒っぽく、どちらかといえ	181
ば地味な色をしています。それがどのような経緯で、鮮やかな赤やオレンジになったので	221
しょうか。実は、ふなは突然変異によって、まれに体の赤いものが生まれることがあるら	261
しいのです。それが金魚の先祖ではないかとされています。↓	289
ところで、生まれたての金魚を見たことはあるでしょうか。図鑑で調べると、色素がな	329
く透明だとありました。その後、育つにつれて、ふなに似た黒っぽい体へと変わります。	369
そこから少しずつ黄みを帯びながら成長し、やがては全身が鮮やかな赤やオレンジになる	409
と書かれていました。形も生まれたてはふなに近いのですが、変色する時期から金魚らし	449
くなるようです。進化の歴史をだどるようで、面白い成長のしかたです。	482

4 級速度模擬問題 10 (模範解答)

わたしが社会人となり、初めて日本料理のお店に足を踏み入れた	ときのことです。わく	40
わくしながら品書きを眺めていると、聞いた	ことのない名前を見付けました。わたしの目	80
を引き付けたのは、香の物という文字でした。価格は記載されてい	ませんでしたが、季節	120
は春たけなわです。自分なりに考えて、おそ	らく旬の山菜などを使った料理ではないかと	160
目星をつけました。一緒に行った先輩に聞	けばよかったのですが、それもできないまま、	200
香の物だけを注文してしまいました。その	とき、仲居さんが少し驚いたような顔をした気	240
がしましたが、料理を見たわたしのほうは心	底びっくりしました。皿には奈良漬けが二切	280
れ盛りつけられていた	からです。←	296
さて、漬物はなぜこのような呼び方をされ	るようになったのでしょ	う。これは平安時代
に、貴族たちの間で流行した遊びに由来す	るとされています。香を	たいて名前を当てると
いう遊びで、その途中の休憩に出されたも	のが漬物だったよう	です。遊びの前半にかいだ
香りの記憶を消すために食べたとされてい	ます。←	439
しかし、わたし自身は漬物を見るたびに、	料亭での出来事がよみ	がえります。
		475